

## 2025 年度ジェンダード・イノベーション研究用経費の公募について

2025 年 10 月 1 日

学内におけるジェンダード・イノベーション視点の研究開発を促進するための施策として、学内研究用経費の募集を以下の通り実施します。

(1) 対 象：ジェンダード・イノベーション（GI、社会包摂の観点を含む）に関する研究開発テーマを対象とする。人文科学、社会科学、自然科学など幅広い分野に関して相互に連携するテーマのもの<sup>1</sup>、具体的なアウトカムが示されているもの、社会実装を目指す産学連携型であるもの、近い将来の外部資金の獲得を目指すもの、起業／創業の可能性を有するもの、知的財産権の申請を予定しているもの、論文発表の予定があるものなど、研究所の KPI 目標達成に貢献するものであることが望ましい。

(2) 応募資格：研究代表者及び研究分担者の要件は以下のとおり

「研究代表者」…本学に所属する常勤研究者とし、教授、准教授、講師、助教とする。

(特任教員、寄附講座等教員は除きます。)

「研究分担者」…特になし。他機関および産業界のメンバーが入ることが望ましい。

(3) 申請額・採択件数：

○申請額 100万円を上限とする。

○採択予定件数 数件程度

(4) 提出期限：2025年10月15日（水）正午 ※期限厳守

(5) 研究期間：配分決定通知日から2026年3月31日まで

(6) 応募方法：E-mail による電子ファイルの提出（別添の「研究計画書」及び「積算内訳」）

(7) 提 出 先：igi-research@cc.ocha.ac.jp（ジェンダード・イノベーション研究所）

※メールの件名は「2025GI 研究用経費（応募）」としてください。

---

<sup>1</sup> 本研究用経費は、人文科学、社会科学、自然科学など幅広い分野に関して連携し、研究活動、教育活動を推進することを目的とする、富士通・お茶の水女子大学リサーチラボ社会連携講座が支援します。

(8) 経費の使途：本経費の使用ルール及び執行手続きは、基本的に教員研究費と同様です。

※使途の例は次のとおりです。参考にしてください。

設備・備品費：単価10万円以上の物品

消耗品費：単価10万円未満の物品

旅費：研究代表者・研究分担者の海外・国内出張（資料収集、各種調査、研究の打合せ、研究の成果発表等）のための経費（交通費、宿泊費、日当）

謝金：資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識の提供、アンケートの配付・回収、研究資料の収集等を行う研究協力者に係る謝金、報酬

その他：上記のほか研究課題を遂行するための経費（例：印刷費、複写費、現像・焼付費、通信・運搬費（切手、宅配便料等）、研究実施場所借り上げ費（研究機関の施設において研究課題の遂行が困難な場合に限る）、会議費（会場借料、食事（アルコール類を除く）費用等）、レンタル費用（コンピュータ、自動車、実験機器・器具等）、機器修理費用、旅費以外の交通費、研究成果発表費用（学会誌投稿料、ホームページ作成費用、研究成果広報用パンフレット作成費用）、実験廃棄物処理費）

#### 〔経費使用に係る留意点〕

- ・配分額は全て研究代表者に配分します。研究代表者は責任を持って執行してください。
- ・人件費（AA、事務補佐員や非常勤講師手当等）としての使用はできません。

(9) 審査方法：応募書類をもとに、選考委員会の書面審査を経て、ジェンダード・イノベーション研究所長が決定します。

※必要に応じて面接審査を実施する場合があります。

(10) 成果報告：研究期間終了後、「研究成果報告書」の提出と学内公開シンポジウム・セミナーでの成果発表が必要となります。

※提出期限、報告書の様式等は、別途、お知らせします。

(11) その他

○調査対象者又は実験対象者を扱う研究を実施する際には、研究が倫理的及び社会的観点から適正に実施されることを目的に、倫理審査申請書を倫理審査委員会に提出し承認を得てください。

【本件事務担当】ジェンダード・イノベーション研究所 吉原公美 (URA)

TEL : 03-5978-5935・5597 E-mail : igi-research@cc.ocha.ac.jp